


設定

はじめに

機能やアプリの設定をカスタマイズします。さまざまなオプションにより本機を自分用に設定できます。

アプリ画面で「設定」をタップします。

キーワードで設定を検索するには  をタップします。

接続

Wi-Fi

Wi-Fiを有効化してWi-Fiネットワークに接続し、インターネットや他のネットワーク機器にアクセスします。



- 本機は非調和周波数を使用していて、すべての欧州諸国での使用を想定しています。EUではWLANの室内での使用に規制はありませんが、屋外での使用はできません。
- 使用していないときはWi-Fiを無効にしてバッテリー消費を抑えてください。

- 1 設定画面で「接続」→「Wi-Fi」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
- 2 Wi-Fiネットワークリストからネットワークを選択する
パスワードが必要なネットワークにはロックアイコンが表示されます。

3 「接続」をタップする



- Wi-Fiネットワークに1回接続すると、以降はそのネットワークが使用可能な時はパスワードを入力しなくてもそのネットワークに再接続されます。ネットワークに自動的に接続しないようにするには、そのネットワークをリストから選択して「切断」をタップします。
- Wi-Fiネットワークに正しく接続できない場合は、本機のWi-Fi機能をONにしたリワイヤレスルーターを再起動します。

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directは機器どうしをアクセスポイント無しで直接Wi-Fiネットワーク経由で接続します。

1 設定画面で「接続」→「Wi-Fi」をタップしてからスイッチをタップして有効化する

2 「Wi-Fi Direct」をタップする

検出された機器のリストが表示されます。

接続したい機器がリスト内に無い場合は、その機器のWi-Fi Direct機能を有効化してください。

3 接続先の、機器を選択する

接続先の機器がWi-Fi Direct接続要求を受け付けると接続されます。

データの送受信をする

他の機器と連絡先やメディアファイルなどのデータを共有することができます。以下は画像を他の機器に送信する場合の操作例です。

1 アプリ画面で「ギャラリー」をタップする

2 画像を選択する

3 「共有」→「Wi-Fi Direct」をタップし、画像の送信先の機器を選択する

4 他方の機器でWi-Fi Direct接続要求を受け付ける

すでに他方の機器と接続している場合は、接続要求手順を踏まずに画像が送信されます。

機器の接続を終了する

1 設定画面で「接続」→「Wi-Fi」をタップする

2 「Wi-Fi Direct」をタップする

接続されている機器のリストが表示されます。

3 機器名をタップしてその機器との接続を切断する

Bluetooth

Bluetooth機能を備えた他の機器とデータやメディアファイルを送受信できます。



- Bluetoothで送受信したデータの損失、妨害や誤使用について、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- データの交換や共有は、信用できてセキュリティが十分確保されている機器と行うようにしてください。機器間に障害物がある場合、接続可能距離が短くなる場合があります。
- Bluetooth SIGにより実験や認証されていない機器は本機と接続できない可能性があります。
- 著作権侵害となるファイルのコピー、商用目的のための違法な通信盗聴など、違法な目的でBluetoothを使用しないでください。

Bluetooth機能の不正利用による影響について当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

他のBluetooth機器とペアリングする

- 1 設定画面で「接続」→「Bluetooth」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
検出された機器のリストが表示されます。
- 2 ペアリングする機器を選択する
ペアリングしようとする機器が一覧に表示されない場合、他方の機器を設定して公開されるようにします。他方の機器のユーザーガイドを参照してください。



Bluetooth設定画面が開いている間、本機は他の機器から参照可能です。


- 3 本機上でBluetooth接続要求を受け付ける
接続先の機器がBluetooth接続要求を受け付けると両デバイスが接続されます。

データの送受信をする

多数のアプリでBluetoothでのデータ送受信ができます。他のBluetooth機器と連絡先やメディアファイルなどのデータを共有することができます。以下は画像を他の機器に送信する場合の操作例です。

- 1 アプリ画面で「ギャラリー」をタップする
- 2 画像を選択する
- 3 「共有」→「Bluetooth」をタップし、画像を送信する機器を選択する
以前に本機とペアにしたことがある端末であれば、その端末の名称をタップする。その際はパスワードの確認は不要です。
ペアリングしようとする機器が一覧に表示されない場合、他方の機器を設定して公開されるようにする。
- 4 他方の機器でBluetooth接続要求を受け付ける

ペアリングを解除する

- 1 設定画面で「接続」→「Bluetooth」をタップする
ペアリング済みの機器が一覧表示されます。
- 2 ペアリングを解除したい機器の  をタップする
- 3 「ペアリングを解除」をタップする

端末の公開

他の端末が本機を探してコンテンツを共有できるようにすることができます。この機能を有効にすると、本機は他の端末が端末オプションにTransfer filesを用いて利用可能な端末を検索するときに他の端末に公開されます。

設定画面で「接続」をタップし、「端末の公開設定」スイッチをタップして有効にします。

データ使用量

データ使用量を確認し、制限の設定をカスタマイズします。

設定画面で「接続」→「データ使用量」をタップします。

- ・ データセーバー:バックグラウンドで動作しているアプリがモバイルデータ接続しないように設定します。
- ・ モバイルデータ:モバイルネットワークでデータ接続を使用するために本機を設定します。
- ・ モバイルデータ使用量:モバイルデータ使用量を監視します。
- ・ 請求サイクル:モバイルデータ使用量の限度を設定します。
- ・ Wi-Fi データ使用量:Wi-Fiデータ使用量を監視します。
- ・ ネットワークを制限:Wi-Fiネットワークを選択して、バックグラウンドで動作しているアプリがWi-Fiネットワーク接続しないように設定します。

モニター期間の月ごとのリセット日を変更するには「請求サイクル」→「サイクルを変更」をタップします。


データ使用量を制限する

ご利用になったモバイルデータの量が限度値になると、自動的にモバイルデータ接続を切るように設定します。

- 1 設定画面で「接続」→「データ使用量」→「請求サイクル」をタップしてから「データ使用制限を適用」スイッチをタップして有効化する
- 2 「データ使用制限」をタップし、制限値を入力して「設定」をタップする
- 3 「データ使用警告」をタップし、データ使用警告レベルを入力して「設定」をタップする
警告レベルに達すると警告が発せられます。


機内モード

機内モードにすると、本機の無線接続機能が無効になります。非ネットワークサービスだけが利用可能になります。設定画面で「接続」→「機内モード」をタップしてください。

-  離着陸時には本機の電源を必ずオフにしてください。離陸後は、機長の許可があれば、機内モードで本機を使用できます。

NFC/おサイフケータイ設定

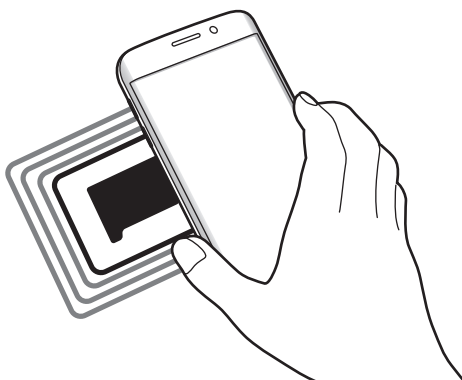
本機では製品情報を含む近距離無線通信 (NFC) タグの読み込みが可能です。また、必要なアプリをダウンロードすると、この機能を支払に使用すること、および交通機関やイベントのチケットの購入が可能になります。

-  本機にはNFCアンテナが付いています。NFCアンテナを損傷しないように注意して本機を使用してください。

NFC/おサイフケータイ機能を使用する

NFC/おサイフケータイ機能を使用して画像や連絡先を他の機器に送信すること、およびNFCタグから製品情報を読み取ることができます。

- 1 設定画面で「接続」→「NFC／おサイフケータイ設定」をタップする
- 2 本機の背面にあるNFCアンテナをNFCタグの近くに持っていきタグの情報が表示されます。



本機の画面がロックされていないことを確認してください。ロックされているとNFCタグの読み込みやデータ受信が行われません。

NFC/おサイフケータイ機能により支払いをする

NFC/おサイフケータイ機能により支払いをするにはモバイル支払サービスに登録する必要があります。このサービスへの登録方法やその他詳細に関してはご加入のサービス提供者にお問い合わせください。

- 1 設定画面で「接続」→「NFC／おサイフケータイ設定」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
- 2 本機の背面にあるNFCアンテナをNFCカード読み取り機にかざす

標準の支払いアプリを設定するには、設定画面を開いて「接続」→「NFC／おサイフケータイ設定」→「タップ&ペイ」→「PAYMENT」をタップしてからアプリを選択します。



支払いサービス一覧に表示されない利用可能な支払いアプリが存在する場合があります。

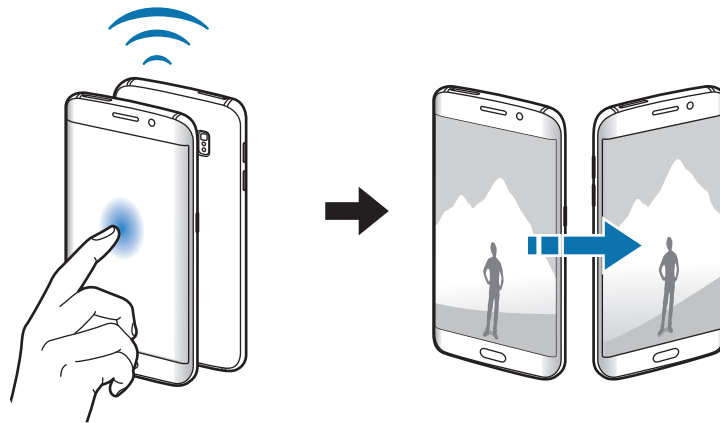
データを送信する

本機のNFCアンテナを他の機器のNFCアンテナにかざすことによりデータを交換できるようにします。

- 1 設定画面で「接続」→「NFC/おサイフケータイ設定」をタップする
- 2 「Android Beam」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
- 3 アイテムを選択して他方の機器のNFCアンテナを本機のNFCアンテナにかざす
- 4 「Beamするにはタッチしてください。」と表示されたら、画面をタップする



両方のデバイスが同時にデータを送信しようとした場合にファイル転送が失敗することがあります。



テザリング

本機ではネットワーク接続が利用できない他の機器と本機のモバイルデータ接続を共有するテザリング機能が使用できます。Wi-Fi、USB、Bluetoothで接続できます。

本機能は、OSアップデート前は「テザリング」アプリから設定していた機能です。OSアップデート後は「設定」→「接続」→「テザリング」から設定します。



本機能を使用すると追加料金が発生する場合があります。


- ・ **Wi-Fiテザリング**: Wi-Fiを通じて本機とパソコンや他の端末とWi-Fiテザリングを使用します。
- ・ **Bluetoothテザリング**: Bluetoothを通じて本機とパソコンや他の端末とBluetoothテザリングを使用します。
- ・ **USBテザリング**: USBを通じて本機とパソコンや他の端末とUSBテザリングを使用します。パソコンに接続されると、本機はワイヤレスモデムとして使用されます。


テザリングを利用する

本機を他の機器と本機のモバイルデータ接続を共有します。ここでは、Wi-Fiテザリングの使用方法について説明します。

1 設定画面で「**接続**」→「**テザリング**」をタップする

2 「**Wi-Fiテザリング**」のスイッチを有効にする

 のアイコンがステータスバーに表示されます。他の機器が無線ネットワークリストで本機を検出できるようになります。

パスワードを設定するには、 →「**Wi-Fiテザリングを設定**」をタップし、セキュリティレベルを選択します。パスワードを入力し、「**保存**」をタップします。

3 他の機器の画面で、Wi-Fiネットワークリストから本機を検出し選択します。

4 接続された機器で、本機のモバイルデータ接続を使ってインターネットに接続します。

モバイルネットワーク

モバイルネットワークの設定を行います。

設定画面で「接続」→「モバイルネットワーク」をタップします。

- ・ **データローミング**: ローミング中にデータ接続を使用するための設定を行います。
- ・ **ネットワークモード**: ネットワークタイプを選択します。
- ・ **APN**: アクセスポイント名 (APN) をセットアップします。
- ・ **通信事業者**: 利用可能なネットワークを検索し、手動でネットワークを登録します。

位置情報

位置情報の権限の設定を変更します。

設定画面で「接続」→「位置情報」をタップします。

- ・ **位置情報の検出方法**: 位置情報の検出方法を選択します。
- ・ **精度を向上**: 本機能が有効でないときに、位置情報の精度を向上させるためにWi-FiやBluetoothを使用するかを設定します。
- ・ **最近の位置情報要求**: 最近の位置情報を要求したアプリを表示し、バッテリー使用量を確認します。
- ・ **位置情報サービス**: 使用した位置情報サービスを表示します。

その他の接続設定

その他の機能をカスタマイズします。

設定画面で「[接続](#)」→「[その他の接続設定](#)」をタップします。

- ・ **近くのデバイスをスキャン**:近くのデバイスをスキャンして、簡単に接続および設定することができます。
- ・ **印刷**:本機にインストールされているプリンタープラグインを設定します。ファイルを印刷するために、使用可能なプリンターを検索、または手動でプリンターを追加できます。詳細は、「[印刷](#)」を参照してください。
- ・ **MirrorLink**:MirrorLink機能により車載機器モニターにインストールしてある本機のMirrorLinkアプリを操作します。詳細は、「[MirrorLink](#)」を参照してください。
- ・ **ハイブリッドダウンロード**:Wi-Fiとモバイルネットワークを同時に使用することにより30 MBを超えるファイルを高速でダウンロードできるように設定します。詳細は、「[ハイブリッドダウンロード](#)」を参照してください。
- ・ **VPN**:仮想プライベートネットワーク (VPN) への接続のための設定を行います。

印刷

本機にインストールされているプリンタープラグインを設定します。本機をWi-FiまたはWi-Fi Direct経由でプリンターに接続して画像や文書を印刷できます。



本機と互換性のないプリンターもあります。

プリンタープラグインの追加

接続したいプリンターのプリンタープラグインを追加します。

- 1 設定画面で「**接続**」→「**その他の接続設定**」→「**印刷**」→「**プラグインをダウンロード**」をタップする
- 2 「**Playストア**」でプリンタープラグインを検索する
- 3 プリンタープラグインを選択してインストールする
- 4 プリンタープラグインを選択してからスイッチをタップして有効化する
本機が接続しているWi-Fiネットワークと同じネットワークに接続しているプリンターが検索されます。
- 5 追加するプリンターを選択する



プリンターを手動で追加するには、 →「**プリンターを追加**」をタップします。

印刷内容

画像や文書などの印刷可能な内容を表示中に、「**共有**」→「**印刷**」→▼ →「**全てのプリンター**」をタップしてからプリンターを選択します。



印刷方法はコンテンツの種類で異なる場合があります。

MirrorLink

本機を車と接続して、車載機器モニターにインストールしてあるMirrorLinkアプリを操作します。

設定画面で「**接続**」→「**その他の接続設定**」→「**MirrorLink**」をタップします。



本機はMirrorLink/バージョン 1.1 以上をサポートする車と互換性があります。

MirrorLinkで本機を車と接続する

この機能を初めて使用するときは、本機をWi-Fiまたはモバイルネットワークに接続します。

1 本機と車をBluetoothでペアリングする

さらに詳細については「[他のBluetooth機器とペアリングする](#)」を参照してください。

2 本機と車をUSBケーブルで接続する

接続されている場合は、車載機器モニターにインストールしてある本機のMirrorLinkアプリにアクセスします。

MirrorLink接続を終了する

本機と車からUSBケーブルを取り外します。

ハイブリッドダウンロード

Wi-Fiとモバイルネットワークを同時に使用することにより30 MBを超えるファイルを高速でダウンロードできるように設定します。強力な信号能力を持つWi-Fiではより高速なダウンロードが可能です。

設定画面で「[接続](#)」→「[その他の接続設定](#)」→「[ハイブリッドダウンロード](#)」をタップします。





- 機種によっては本機能がサポートされていません。
- モバイルネットワーク経由でダウンロードを行うと追加料金が生じる場合があります。
- サイズの大きなファイルをダウンロードするときに本機の温度が上がる場合があります。本機の温度が設定値を超えると、本機能が中止されます。
- ネットワーク信号が不安定なとき、本機能の速度と性能に影響する場合があります。
- Wi-Fiとモバイルネットワークのデータ転送速度に大きな差があるときは速いほうの接続のみを使用する場合があります。
- 本機能はハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) 1.1およびハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) をサポートします。FTPなどの他のプロトコルで本機能を使用することはできません。

サウンドとバイブ

本機のさまざまなサウンドの設定を変更できます。

設定画面で「サウンドとバイブ」をタップします。

- ・ **サウンドモード**:本機をサウンドモードまたはマナーモードに設定します。
- ・ **着信時にバイブ**:本機が着信中に、着信音が流れ、振動するよう設定します。
- ・ **音量**:着信音、音楽と動画、システムサウンド、通知の音量を調節します。
- ・ **バイブの強度設定**:振動の強さを設定します。
- ・ **着信音**:着信音の設定を変更します。
- ・ **バイブパターン**:振動のパターンを選択します。
- ・ **通知音**:標準の通知音を選択します。また、各アプリの通知設定の変更もできます。
- ・ **通知をミュート**:設定した例外を除いて着信音、通知音、および通話をミュートするように設定する。
- ・ **タッチ操作音**:ディスプレイでアプリやオプションを選択した際に音が鳴るように設定します。
- ・ **画面ロック音**:ディスプレイをロックまたはロック解除した際に音が鳴るように設定します。
- ・ **充電時の音**:充電器に接続した際に音が鳴るように設定します。
- ・ **タッチ操作バイブ**:またはをタップした時、タップやロングタッチなどの動作を行う時に振動するように設定します。
- ・ **ダイヤルキーパッド音**:ダイヤルキーパッドのボタンをタップした時に音が鳴るように設定します。
- ・ **キーボード音**:キーをタップした時に音が鳴るように設定します。
- ・ **キーボードバイブ**:キーをタップした時に振動するように設定します。
- ・ **音質とエフェクト**:その他のサウンド設定を行います。

通知

各アプリの通知設定を変更します。

設定画面で「通知」をタップします。

通知設定をカスタマイズするには、「詳細設定」をタップして、アプリを選択します。

- ・ **通知を許可**: 選択したアプリからの通知を許可します。
- ・ **通知の鳴動とポップをブロック**: 通知音の鳴動をOFFにし、通知を非表示にします。
- ・ **重要な通知として設定**: 「通知をミュート」が有効な場合でも通知パネルの上部に通知を表示し、許可リストにそれらを含めます。

ディスプレイ

オプション

ディスプレイの設定を変更します。

設定画面で「ディスプレイ」をタップします。

- ・ **明るさ**: ディスプレイの明るさを調節します。
- ・ **明るさ自動調整**: 周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整します。
- ・ **ブルーライトフィルター**: 画面から発するブルーライトの量を制限します。
- ・ **画面モード**: 画面の色の範囲、彩度、シャープネスを自動的に最適化します。
- ・ **画面のズームとフォント**: 画面のズーム、文字サイズやフォントタイプを変更します。
- ・ **ホーム画面**: ホーム画面を設定します。
- ・ **かんたんモード**: かんたんモードに切り替えます。
- ・ **アイコンのフレーム**: アイコンの表示について、フレームの有無を切り替えます。
- ・ **エッジスクリーン**: エッジスクリーンを設定します。
- ・ **ナイトクロック**: エッジスクリーンを夜間に時計として使用するよう設定します。ナイトクロックの継続時間を設定することができます。
- ・ **LEDインジケーター**: 充電中や、通知があるとき、音声メモ録音中に、LEDを点灯するよう設定します。
- ・ **ステータスバー**: ステータスバーに表示する情報を設定します。
- ・ **画面のタイムアウト**: バックライトが消えるまでの時間を設定します。
- ・ **スクリーンセーバー**: 本機が充電中またはデスクトップドックに接続中にスクリーンセーバーを起動します。

- ・ **画面OFFの状態を維持**: ポケットや鞆の中などの暗い場所では画面がオンにならないように設定します。

ブルーライトフィルター

画面から放射されるブルーライトの量を制限して目の疲れを低減します。



HDR専門動画サービスから配信されたHDR動画を視聴中のブルーライトには対応していません。

- 1 設定画面で「ディスプレイ」→「ブルーライトフィルター」をタップし、「今すぐON」スイッチをタップして有効にする。フィルター強度の調整バーをドラッグして好みの状態に調整する
- 2 ブルーライトフィルターを画面に適用する時間を設定するには、「予定時刻にON」スイッチをタップして有効にし、オプションを選択する
 - ・ **日の入りから日の出まで**: 本機の位置を元に夜から翌朝までブルーライトフィルターを有効にします。
 - ・ **カスタムスケジュール**: ブルーライトフィルターの有効時間を具体的に設定します。

かんたんモード

かんたんモードでは、シンプルなホーム画面のレイアウトと大きなアイコンにより操作しやすくなります。



簡単モードではいくつかの機能が使えなくなります。


かんたんモードへの変更


- 1 設定画面で「ディスプレイ」→「かんたんモード」→「かんたんモード」をタップする
- 2 「完了」をタップする


標準モードに戻る

ホーム画面上で左にスワイプして「設定」→「ディスプレイ」→「かんたんモード」→「標準モード」→「完了」をタップします。

ショートカットを管理する

アプリへのショートカットをホーム画面に追加するには、左側にスワイプして  をタップしてからアプリを選択します。

連絡先へのショートカットをホーム画面に追加するには、右側にスワイプして  をタップします。

ホーム画面からショートカットを削除するには、「編集」をタップしてアプリまたは連絡先の  を選択し、「削除」をタップします。

壁紙とテーマ

ホーム画面やロック画面の壁紙の設定を変更したり、様々なテーマを適用したりします。設定画面で「壁紙とテーマ」をタップします。

高度な機能

オプション

高度な機能を有効にして、その設定を変更します。

設定画面で「高度な機能」をタップします。



機能によっては、本機を過度に振ったり衝撃を与えたりすると意図しない入力に繋がる場合があります。

- ・ **スマートステイ**: 画面を見ている間、ディスプレイのバックライトがオフにならないように設定します。
- ・ **ゲーム**: Game LauncherとGame Toolsのアイコンを有効にし、ゲームに関する設定を変更します。詳細は「[Game Launcher](#)」を参照してください。
- ・ **片手モード**: 片手で本機を便利に使用できるように片手モードを設定します。
- ・ **カメラをクイック起動**: ホームキーをすばやく2回押すとカメラが起動するように設定します。
- ・ **端末アシスタントアプリ**: 画面に表示されている情報に基づいてユーザーをサポートするよう設定します。
- ・ **マルチウィンドウ**: マルチウィンドウの起動方法を選択します。
- ・ **スマートキャプチャ**: 複数の画面に連続するコンテンツをキャプチャし、すぐにスクリーンショットを切り抜いて共有できるように設定します。
- ・ **スワイプキャプチャ**: 手の側面を画面から離さずに端から端までスワイプすることで画面をキャプチャできるように設定します。キャプチャした画像は「ギャラリー」で見ることができます。



一部のアプリでは、画面のキャプチャはできません。

- ・ **ダイレクトコール**: 電話、メッセージ、連絡先の情報を参照しているときに本機を耳元に持っていくと音声電話を発信するように設定します。
- ・ **スマートアラート**: 本機を手にとった時に、不在着信や新着メッセージがある場合は通知するように設定します。



画面がオンになっているときや、本機が平らな場所に置かれていないときは、本機能が動作しない場合があります。

- ・ **簡単に消音**:手のひらのモーションや、本機の画面を下向きに置くことにより、着信音やアラームを消音するように設定します。
- ・ **SOSメッセージを送信**:電源キーを3回押すとヘルプメッセージを送信するように本機を設定します。メッセージと共に録音内容も送信先に送ることができます。詳細は、「[SOSメッセージを送信する](#)」を参照してください。
- ・ **Direct share**:接続した相手を共有オプションパネルに表示してコンテンツを直接共有することができるように設定します。

SOSメッセージを送信する

緊急時に電源キーをすばやく3回押します。メッセージが主要連絡先に送信されます。メッセージには位置情報が含まれます。

- 1 設定画面で「**高度な機能**」→「**SOSメッセージを送信**」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
- 2 連絡先が登録されていない場合は画面の指示に従って登録する

主要連絡先を追加する

設定画面で「**高度な機能**」→「**SOSメッセージを送信**」→「**メッセージの送信先**」→「**追加**」をタップします。「**連絡先を登録**」をタップして連絡先情報を入力、または「**連絡先から選択**」をタップして既存の連絡先を主要連絡先として追加します。

端末のメンテナンス

端末のメンテナンスでは、本機のバッテリー、ストレージ、メモリ、端末の保護の状態の概要を確認できます。また、1回のタップで本機を自動的に最適化できます。



クイック最適化機能を使用する

アプリ画面で「端末のメンテナンス」→「今すぐ最適化」をタップします。

クイック最適化機能では、本機を最適化するために以下の処理を行います。

- バッテリーを過剰に消費するアプリの特定と一部のメモリのクリア。
- 不要なファイルの削除とバックグラウンドで実行されているアプリの停止。
- 異常なバッテリーの消費の管理。
- マルウェアのスキャン。

バッテリー

バッテリー残量と本機の使用可能時間を確認します。バッテリー残量が少ない場合は、省電力機能を有効化にしたり、バッテリーを過剰に消費するアプリを閉じたりしてバッテリーを節約します。設定画面で「端末のメンテナンス」→「バッテリー」をタップします。



- ・ 残り使用時間はバッテリー残量がなくなるまでのおよその時間を示します。残り使用時間は本機の設定や動作状況により変わります。
- ・ 省電力モードではアプリからの通知を受信できません。

バッテリーを管理する

バックグラウンドで動作している使用していないアプリが、バッテリー電力を消費しないようにすることでバッテリー電力を節約することができます。アプリリストのアプリにチェックを付け、「省電力化」をタップします。また、 → 「詳細設定」をタップしてアプリのバッテリーモニターオプションを設定します。

バッテリーの充電を速くすることができます。 → 「詳細設定」をタップし、「急速ケーブル充電」スイッチをタップして有効にします。

ストレージ

使用中のメモリ量と空きメモリ量を確認します。未使用のまま残っているファイルと使用しないアプリを削除することができます。

設定画面で「端末のメンテナンス」→「ストレージ」をタップします。



メモリ容量のうち実際に使用可能な容量は所定量未満です。理由は、基本プログラムおよび出荷時にインストール済みアプリが内部メモリの一部を使用しているからです。本機をアップデートすると使用可能な容量が変わる場合があります。

メモリを管理する

キャッシュなど不要なファイルを削除するには「今すぐ確保」をタップします。使用しないファイルあるいはアプリを削除するには「ユーザーデータ」から分類を選択します。次に、選択する項目にチェックを付け、「削除」または「アンインストール」をタップします。

メモリ

設定画面で「端末のメンテナンス」→「メモリ」をタップします。

使用しているメモリの量を減らすことによって本機のを速度を上げるには、アプリリストのアプリにチェックを付け、「今すぐ確保」をタップします。

端末の保護

本機のセキュリティ状況を確認します。この機能は本機をスキャンしてマルウェアを検出し、本機を保護します。

設定画面で「端末のメンテナンス」→「端末の保護」をタップします。

アプリ

本機のアプリを管理し、アプリの設定を変更します。アプリの使用情報を見て、その通知や許可設定を変更し、不要なアプリを削除または起動しないようにすることができます。

設定画面で「アプリ」をタップします。

ロック画面とセキュリティ

オプション

本機とUSIMカードのセキュリティの設定を行います。
設定画面で「ロック画面とセキュリティ」をタップします。



使用できるオプションは選択されている画面ロック方法により異なる場合があります。

- **画面ロックの種類**:画面ロック方法を変更します。
- **情報およびアプリのショートカット**:ロック画面で表示されるアイテムの設定を変更します。
- **通知**:ロック画面で通知の内容を表示するかを設定し、どの通知を表示するかを選択します。
- **安全ロック設定**:選択したロック方法の画面ロック設定を変更します。
- **指紋認証**:本機のセキュリティとGalaxyアカウントへのログインの安全確保のために指紋を登録します。詳細は、「[指紋認証](#)」を参照してください。
- **Galaxy Pass**:生体認証によりお客様を簡単、確実に検証します。詳細は「[Galaxy Pass](#)」を参照してください。
- **端末リモート追跡サービス**:端末リモート追跡サービス機能を有効化または無効化します。この機能は本機を失くしたときにどこにあるかを探索するために使用します。端末リモート追跡サービスのWebサイト (<https://findmymobile.samsung.com>) で失くした本機や盗難にあった本機を探索したりコントロールしたりできます。
- **提供元不明のアプリ**:提供元が不明のアプリをインストールできるように設定します。
- **プライベートモード**:プライベートモードを有効にしてお客様の個人情報への他人のアクセスを防止します。詳細は「[プライベートモード](#)」を参照してください。
- **端末を暗号化**:本機のデータを暗号化し、本機の紛失または盗難の際に他者がデータにアクセスするのを防止します。暗号化された本機を使用するには、本機を起動するたびにデータを復号化する必要があります。自動的に復号化するか、ロック解除コードを要求するかを選択することができます。暗号化すると、データのバックアップと復元ができなくなります。ロック解除コードを複数回連続して誤って入力し、制限回数に達すると、本機は工場出荷状態に初期化されます。
- **その他のセキュリティ設定**:セキュリティの詳細設定を行います。

指紋認証

指紋認証をするには、ご自身の指紋を登録して本機に保存しておく必要があります。登録後は、設定により以下の機能に指紋を使用することができます。

- 画面ロック
- Webサインイン
- Galaxyアカウントを認証
- 指紋ロック解除



- 指紋認識は個々の指紋の特徴を利用して本機のセキュリティを強化する機能です。指紋センサーが2つの異なる指紋を混同する可能性は非常に低いです。しかしながらごく稀に非常に類似した指紋が同一のものと誤認されることがあります。
- 指紋が認識されない場合は、指紋を登録するときに設定したパターン、PIN、またはパスワードを用いて本機のロックを解除し、指紋を再度登録してください。パターン、PIN、またはパスワードをお忘れになると、それらを解除しなければ本機をお使いになれません。ロック解除コードのお忘れによるいかなるデータ損失または不都合にも当社は責任を負いません。

指紋を正しく認識させるために

本機で指紋をスキャンするときは以下の条件に留意してください。本機能の性能に影響する可能性があります。

- ・ ホームキーには指紋センサーが設けられています。硬貨、鍵、ネックレスなどの金属でホームキーを傷つけたり破損したりしないでください。
- ・ 本機付属の画面保護シートによって指紋センサーが誤作動する場合があります。指紋感度を高めるため、画面保護シートははがしてください。
- ・ 指紋センサーの表面を清掃し指をきれいにしたうえでご使用ください。
- ・ しわや傷がある指紋は認識できない場合があります。
- ・ 小さい指または細い指の指紋は認識できない場合があります。
- ・ 指を曲げて指先をセンサーにあてると指紋が認識されない場合があります。ホームキー全体を指で覆うようにしてください。
- ・ 認証性能向上のため、本機で一番頻繁に操作を行う手の指紋を登録してください。
- ・ 乾燥した環境では静電気が本機に蓄積する場合があります。乾燥状態では本機能を使用しないでください。または、本機能をご使用になる前に金属物に触って静電気を放電してください。

指紋を登録する

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「指紋認証」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使用して画面のロックを解除する
画面ロック方法を設定していない場合は、設定してください。
- 3 ホームキーの上に指を置く
- 4 本機が指を認識したら、いったん指を離してから再度ホームキーに指を置く
指紋が登録されるまで、指を上下に動かしながらこの動作を繰り返します。
指紋ロックのポップアップウィンドウが表示されたら、「有効」をタップすると、指紋を画面ロックの解除に使用できるようになります。

指紋登録を削除する

指紋マネージャーを使用して登録されている指紋を削除することができます。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「指紋認証」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使用して画面のロックを解除する
- 3 「編集」をタップする
- 4 削除する指紋にチェックを付けて「削除」→「削除」をタップする

Galaxyアカウントパスワードを認証する

指紋を使用してGalaxyアカウントパスワードを認証します。たとえば「Galaxy Apps」からコンテンツを購入するときに、パスワードの代わりに指紋を使用することができます。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「指紋認証」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使用して画面のロックを解除する
- 3 「Galaxyアカウント」スイッチをタップして有効化する
- 4 Galaxyアカウントにサインインする

指紋を使用してアカウントにサインインする

Galaxy Passに指紋を登録していると、IDおよびパスワードの入力を省くことができるウェブページにその指紋を用いてサインインすることができます。詳細はGalaxy Passを参照してください。



この機能はブラウザアプリでアクセスするウェブページでのみ利用可能です。

指紋を使用してSAMSUNG PAYを使用する

指紋を素早く、安全に決済できるSAMSUNG PAYでの使用できます。詳細は、SAMSUNG PAYのウェブサイト (www.samsung.com/samsungpay) を参照してください。

SAMSUNG PAYは地域やサービス提供者によって利用できない場合があります。

指紋で画面ロックを解除する

パターン、PIN、パスワードの代わりに指紋で画面ロックを解除できます。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「指紋認証」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使って画面ロックを解除する
- 3 「指紋ロック解除」をタップして、スイッチを有効にする
- 4 ロック画面でホームキーに指を置き、指紋を読み取る

Galaxy Pass

お客様の生体情報でアプリサービスまたはウェブサイトアクセスされるときにGalaxy Passを用いれば、IDまたはパスワードを入力するよりも確実にお客様を確認することができます。

はじめに

- ・ 本機能を使用するには、本機がモバイルネットワークに接続されている必要があります。
- ・ 本機能を使用するには、Galaxyアカウントにサインインする必要があります。詳細は「[指紋認証](#)」を参照してください。
- ・ ウェブサイトサインイン機能はインターネットアプリでアクセスするウェブページでのみ利用可能です。一部ウェブページは本機能に対応していません。

Galaxy Passを登録する

Galaxy Passを使用する前に、Galaxy Passに生体情報を登録します。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「Galaxy Pass」をタップする
- 2 画面上の説明を読んで「開始」をタップする
- 3 GalaxyアカウントのIDとパスワードを入力して「確認」をタップする
- 4 諸条件を読んで同意したら「次へ」をタップする

- 5 「指紋を登録」をタップし、お客様の指紋を登録する
詳細については「指紋認証」を参照してください。
- 6 お客様の指をホームキーに置いてスキャンして、Galaxy Pass登録を完了する



Galaxy Passを使用してウェブサイトにサインインする

Galaxy Passを使用して簡単にIDとパスワードの保存に対応しているウェブサイトにサインインできます。

- 1 サインインしたいウェブサイトを開く
- 2 ユーザーネームとパスワードを入力し、ウェブサイトのサインインボタンをタップする
- 3 画面の指示に従って操作する

サインイン情報を管理する

Galaxy Passの使用を設定しているウェブサイト一覧を表示したり、サインイン情報を管理します。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「Galaxy Pass」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使って画面ロックを解除する
- 3 「Webサインイン情報」をタップする
- 4 一覧からウェブサイトを選択する
- 5  → 「編集」をタップし、ID、パスワード、ウェブサイトの名前を変更します。
ウェブサイトを削除するには、 → 「削除」をタップします。

アプリでGalaxy Passを利用する

Galaxy Passに対応してるアプリを使用するときに、Galaxy Passを使って簡単にサインインできます。

Galaxy Passに対応しているアプリの一覧を見るには、設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「Galaxy Pass」→「対応するアプリ」をタップします。Galaxy Passに対応しているアプリがない場合は、「対応するアプリ」は表示されません。



- ・ 使用可能なアプリは地域やサービス提供者によって異なる場合があります。
- ・ Galaxy Passを使ったアプリへのサインインで生じた損害や問題について当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

Galaxy Passのデータを削除する

生体認証データ、サインイン情報、Galaxy Passが登録されているアプリのデータは「Delete data」で削除できます。Galaxy accountへの規約と条件への同意は有効のまま保持されます。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「Galaxy Pass」をタップする
- 2 設定されている画面ロック方法を使って画面ロックを解除する
- 3 「データを削除」→「リセット」をタップする
- 4 Galaxyアカウントのパスワードを入力する
Galaxy Passのデータが削除されます。

プライベートモード


本機内の個人のコンテンツを他者からアクセスできないようにします。

プライベートモードを有効化する

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「プライベートモード」をタップしてからスイッチをタップして有効化する

プライベートモードを最初に有効化するときは、画面の指示に従ってプライベートモードアクセスコードを設定してください。

- 2 画面の指示に従って現在のプライベートモードアクセスコードを入力する

プライベートモードが有効化され、ステータスバーに  アイコンが表示されます。



プライベートモードが有効化されているときのみ、隠されたアイテムを参照したりアクセスしたりできます。プライベートフォルダに保存されているアイテムを隠すにはプライベートモードを無効化します。

コンテンツを隠す

- 1 アプリ画面でアイテムを隠すアプリを起動する

- 2 アイテムを選択して  →「プライベートに移動」をタップする

プライベートモードが有効化されていない場合は画面の指示に従って現在のプライベートモードアクセスコードを入力します。

選択されたアイテムがプライベートフォルダに移動します。

隠されたコンテンツを閲覧する

プライベートモードが有効化されているときのみ、隠されたアイテムを参照できます。


- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「プライベートモード」をタップしてからスイッチをタップして有効化する

- 2 画面の指示に従って現在のプライベートモードアクセスコードを入力する

- 3 アプリ画面で「ツール」→「マイファイル」→「プライベート」をタップする

プライベートフォルダに移動したアイテムが画面に表示されます。


隠されたコンテンツを見えるようにする

- 1 プライベートフォルダで項目をロングタッチしてから、見えるようにするアイテムにチェックを付ける
- 2  → 「プライベートから削除」をタップする
- 3 移動先のフォルダを選択して「完了」をタップする
アイテムが選択したフォルダに移動します。

プライベートモードを自動的に解除する

画面をOFFにしたときに自動的にプライベートモードが解除されるように設定できます。

- 1 設定画面で「ロック画面とセキュリティ」→「プライベートモード」をタップしてからスイッチをタップして有効化する
- 2 画面の指示に従って現在のプライベートモードアクセスコードを入力する
- 3 「自動解除」スイッチをタップして有効化する

 「自動解除」オプションが有効化されている場合、ファイル転送中に画面がOFFになるとファイル転送が失敗します。

クラウドとアカウント

はじめに

Galaxyクラウドを用いて本機のデータを同期、バックアップ、または保存したり本機をリセットしたりすることができます。Galaxyアカウントまたはグーグルアカウントなどのアカウントを登録したり管理したりすることもできます。



データの破損あるいは意図しない初期データへのリセットによる消失時に復元できるよう、データはGalaxyクラウドまたはパソコンなど安全な場所に定期的にバックアップしてください。

Galaxyクラウド

Galaxyクラウド内に安全に保存したいコンテンツを管理することができます。Galaxyクラウドストレージの使用状況をチェックし、データを同期、バックアップ、復元します。

設定画面で「クラウドとアカウント」→「Galaxyクラウド」をタップします。

クラウドストレージを管理する

Galaxyクラウド内で使用中のストレージ容量およびデータ形式ごとの使用量を見ます。データの復元後は古い端末からバックアップデータを消去することもできます。

バックアップおよび復元

アプリケーションデータと本機の設定をGalaxyクラウドにバックアップし、必要時にそれらを復元します。詳細は「[データのバックアップと復元](#)」を参照してください。

同期するデータ

連絡先、カレンダー、メモ、ブラウザ、ギャラリーなどのデータの同期設定を変更します。

アカウント

同期させるGalaxyアカウントやGoogleアカウントなどを追加します。


アカウントを追加する

アプリの中にはアカウントの登録が必要なものがあります。本機を有効に活用するためにアカウントを作成しましょう。

- 1 設定画面で「クラウドとアカウント」→「アカウント」→「アカウント追加」をタップする
- 2 アカウントサービスを選択する
- 3 画面の指示に従ってアカウントの設定を実施する

コンテンツをアカウントと同期させるには、アカウントを選択してから同期させるアイテムを選択します。

アカウントを削除する

設定画面で「クラウドとアカウント」→「アカウント」をタップして、アカウント名をタップして削除するアカウントを選択してから、→「設定」→「アカウントを削除」→「アカウントを削除」とタップする。

バックアップと復元

設定とデータを管理するための設定を変更します。

設定画面で「バックアップと復元」をタップします。

GALAXYアカウント

- ・ **バックアップ設定**: ユーザー固有の情報とアプリデータをGalaxyサーバーにバックアップします。自動的にバックアップするように設定することもできます。
- ・ **復元**: 以前にバックアップしたユーザー固有情報やアプリデータをGalaxyアカウントから復元します。

GOOGLEアカウント

- ・ **データのバックアップ**: 設定とアプリデータをGoogleサーバーにバックアップするように設定します。
- ・ **バックアップアカウント**: Googleバックアップアカウントを設定または編集します。
- ・ **自動復元**: アプリが再インストールされたときにGoogleサーバーから設定とアプリデータを自動的に復元するように設定します。

Google

Googleが提供する機能の設定を行います。
設定画面で「Google」をタップします。

ユーザー補助

本機を使いやすくするためのさまざまな設定があります。詳細は、付録の「ユーザー補助」を参照してください。

設定画面で「ユーザー補助」をタップします。

一般管理

本機の設定をカスタマイズしたりリセットします。
設定画面で「一般管理」をタップします。

- ・ **言語とキーボード**:本機のキーボードや音声入力などの言語の設定、変更をします。選択した言語によっていくつかの機能が利用できない場合があります。
- ・ **日付と時刻**:本機の日時の表示方法を変更します。



バッテリー残量がなくなると、日付と時刻はリセットされます。

- ・ **診断情報を報告**:診断情報などを当社に自動的に送信するように設定します。
- ・ **マーケティング情報**:マーケティング情報や特別なキャンペーンやニュースレターなどを受信するかどうかを設定します。
- ・ **リセット**:本機の設定をリセットしたり工場出荷状態にリセットします。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアをアップデートしたりアップデート設定を変更します。

設定画面で「ソフトウェア更新」をタップします。

- **更新を手動でダウンロード:**ソフトウェア更新の確認とインストールを手動で行います。
- **更新を自動的にダウンロード:**Wi-Fiネットワーク接続時にソフトウェア更新を自動的にダウンロードします。
- **ソフトウェアの更新予約:**設定した時刻にソフトウェア更新をインストールします。

端末情報

本機の端末情報にアクセスします。

設定画面で、「端末情報」をタップします。

- **電話番号:**電話番号を表示します。
- **ステータス:**SIMカードの状態、Wi-Fi Macアドレス、シリアル番号などの様々な本機の情報を表示します。
- **法定情報:**安全情報やオープンソースライセンスなどの本機に関する法定情報を表示します。
- **デバイス名称:**Bluetooth、Wi-Fi Direct、その他の方法で本機と他の端末を接続したときに表示される名称を表示、編集します。
- **認証情報:**本機の認証情報を表示します。
- **モデル番号:**本機のモデル番号を表示します。
- **ソフトウェア情報:**OSのバージョンやファームウェアのバージョンなどの本機のソフトウェア情報を表示します。
- **バッテリー情報:**本機のバッテリーの状態、情報を表示します。

